

特別シンポジウム

10年先の

3Dプリンタとモノづくり

21世紀のモノづくり変革における中心的ハードウェアである3Dプリンタは、ホビー用途や試作装置という当初の位置づけから、高機能、高付加価値の実用製品を生み出すマザーマシンへと変革しつつある。いっぽうで、新原理プリンタや高機能材料の開発が引き続き行われ、3Dプリンタを核としたデジタルエンジニアリングやマーケティングにも新しい兆しが見え始めている。本シンポジウムでは、市場および研究開発の最前線で3Dプリンタに関わるメーカー、ベンダー、および本学研究者が、「10年先の3Dプリンタとモノづくり」を展望する。

2018/03/28 Wed.

プログラム

市ヶ谷田町校舎 5F マルチメディアホール

参加費: 無料 (情報交換会は別途費用がかかります)

14:00 - 14:05

開会の挨拶

14:05 - 14:35

3Dプリンタが
もたらす真の
モノづくり改革

(株)ストラタシス・ジャパン
三森 幸治 氏

14:35 - 15:05

金属粉末積層と
その未来

(株)NTTデータエンジニアリングシステムズ
竹内 典子 氏

15:15 - 15:45

3Dプリンティング活用
の今とこれから(樹脂
と新金属プリンタ)

丸紅情報システムズ(株)
丸岡 浩幸 氏

15:45 - 16:00

ボクセルベースの
新しい3D データ
フォーマットFAV

富士ゼロックス(株)
藤井 雅彦 氏

16:00 - 16:30

法政大学における
産学連携3Dプリン
タ開発

法政大学
田中 豊(デザイン工学部)
御法川 学(理工学部)

16:30 - 16:55

パネルディスカッション
総合討論

16:55 - 17:00

閉会の挨拶

17:00~

地下カフェテリアで簡単な
情報交換会を予定してお
ります。

情報交換会にご参加の方は
参加費 ¥1,000

パネル展示、実機展示、パンフレット配布あり

問合せ先: デザイン工学部システムデザイン学科・田中 豊 (y_tanaka@hosei.ac.jp)

共催: 法政大学マイクロ・ナノテクノロジー研究センター/法政大学デザイン工学部システムデザイン学科/

大学院デザイン工学研究科システムデザイン専攻/法政大学大学院先端モーションシミュレータ技術研究所/システムデザイン研究所